

		部局名	観光部																
件名	平成17年ゴールデンウィーク中の観光客の状況について																		
経緯	<p>調査目的 ゴールデンウィーク中の観光客の傾向を調査する。 今後の観光振興施策や観光事業関係者の事業展開の参考資料とする。</p> <p>調査の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>・県内の主要観光施設利用状況調査</td> <td>389地点</td> </tr> <tr> <td>・高速道路、有料道路の流入車両台数調査</td> <td>19地点</td> </tr> <tr> <td>・市町村イベント等の動員数、登山状況の調査</td> <td>23地点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>431地点 [昨年 371地点]</td> </tr> </table> <p>調査の期間 平成17年4月29日(金)から5月8日(日)まで10日間 昨年平成16年4月29日(木)から5月9日(日)まで11日間</p>			・県内の主要観光施設利用状況調査	389地点	・高速道路、有料道路の流入車両台数調査	19地点	・市町村イベント等の動員数、登山状況の調査	23地点	合 計	431地点 [昨年 371地点]								
・県内の主要観光施設利用状況調査	389地点																		
・高速道路、有料道路の流入車両台数調査	19地点																		
・市町村イベント等の動員数、登山状況の調査	23地点																		
合 計	431地点 [昨年 371地点]																		
内容	<p>調査の結果</p> <table border="0"> <tr> <td>平成17年観光客数</td> <td>2,509,000人</td> <td>(195,000人増)</td> <td>8.4%増</td> </tr> <tr> <td></td> <td>250,900人</td> <td>(1日当たり)</td> <td>19.3%増</td> </tr> <tr> <td>平成16年観光客数</td> <td>2,314,000人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>210,300人</td> <td>(1日当たり)</td> <td></td> </tr> </table> <p>圏域別観光客数は、別紙のとおり</p> <p>本年の特徴</p> <p>・本年のゴールデンウィークは、期間中3連休が2回、2連休が1回と、曜日の並びが良かった。5月6日が雨模様だったほかはおおむね晴天であり、天候に恵まれた。昨年より1日少ないが、来訪観光客総数は約250万人であり、前年比8.4%の増加となった。1日当たりの観光客数も昨年と比較して19.3%の増加となった。</p> <p>・圏域別では、峡中圏域においては、甲府市立動物園で大幅な増加をみせたほか、赤坂台総合公園や金桜神社においても入り込み数を増やした。峡東圏域では笛吹川フルーツ公園で入り込み数が増加したほか、道の駅まきおかや天空の湯(勝沼町)でも昨年を上回った。峡南圏域においては、期間中イベントを開催した富士川地域地場産業センターで入り込み数が倍増したほか、塩の華(秋沢町)でも大幅な伸びをみせた。また、峡北圏域では、八ヶ岳リゾートアウトレットをはじめ、県フラワーセンター、まきば公園、清泉寮などで入り込み数を増やした。映画『いま会いにゆきます』のロケ地として紹介された効果もあり、名水公園(北杜市)の入り込み数は大幅に増加した。</p>			平成17年観光客数	2,509,000人	(195,000人増)	8.4%増		250,900人	(1日当たり)	19.3%増	平成16年観光客数	2,314,000人				210,300人	(1日当たり)	
平成17年観光客数	2,509,000人	(195,000人増)	8.4%増																
	250,900人	(1日当たり)	19.3%増																
平成16年観光客数	2,314,000人																		
	210,300人	(1日当たり)																	

内容	<p>富士北麓圏域においては、富士急ハイランドをはじめ、鳴沢氷穴、風穴、山中湖花の都公園などで入り込み数を増やした。NHK大河ドラマ「義経」のタイトルバックで紹介された効果もあり、中の茶屋周辺の入込み数も倍増した。有料道路においても、富士スバルライン、河口湖大橋で利用台数が前年を上回った。東部圏域では、昨年に続き丹波山温泉で入り込み数を増やした。</p> <p>全般を見て、自然とふれ合つ施設、スポーツ・レクリエーション施設では昨年に引き続き増加傾向にある。また、温泉施設はおおむね昨年並みの入り込み数だったが、新設されたみたまの湯には多くの入り込み数があった。</p> <p>登山客は、天候に恵まれ、曜日の並びも良かったため、秩父山系をはじめ、御坂山系、南アルプスなど、全体的に増加した。</p> <p>交通機関の入込み状況について、県内ICの利用台数は、中部横断道南アルプスICが大きく増加した。また、一般有料道路においても、清里高原有料道路が増加をみせたほか、雁坂トンネルにおいても増加した。</p> <p>県内各地で催された市町村イベントは、好天に恵まれおおむね例年どおりか例年以上のにぎわいをみせた。</p> <div data-bbox="858 1489 1249 1659" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">連絡先 観光企画課 総務経理担当 中沢 内線 4104</div>
----	---

ゴールデンウィーク中の観光客の状況

圏域名	平成17年		平成16年		平成15年		平成14年	
	人数	対前年増減	人数	対前年増減	人数	対前年増減	人数	対前年増減
峡中	472	8.8%	434	10.7%	392	-9.3%	432	7.7%
峡東	420	8.8%	386	10.3%	350	0.0%	350	5.7%
峡南	194	9.0%	178	9.9%	162	15.7%	140	19.7%
峡北	327	8.3%	302	9.0%	277	-2.5%	284	20.3%
富士北麓	985	8.2%	910	10.8%	821	-6.0%	873	10.9%
東部	111	6.7%	104	6.1%	98	46.3%	67	15.5%
合計	2,509	8.4%	2,314	10.2%	2,100	-2.1%	2,146	11.2%
入込数/日 (単位:人)	250,900	19.3%	210,300	0.1%	210,000	-2.1%	214,600	11.2%

(左列 観光客数 単位:千人)  
(右列 対前年比増減)

ゴールデンウィークの概要

	平成17年		平成16年		平成15年		平成14年	
	曜日	天候	曜日	天候	曜日	天候	曜日	天候
4月25日								
26日					土	晴		
27日					日	晴	土	曇
28日					月	晴	日	晴
29日	金	晴	木	快晴	火	晴	月	晴
30日	土	晴	金	晴のち曇	水	雨のち曇	火	曇
5月1日	日	晴のち曇	土	晴	木	晴	水	曇
2日	月	曇	日	曇のち晴	金	晴	木	快晴
3日	火	晴	月	曇	土	晴	金	晴
4日	水	快晴	火	雨	日	晴	土	曇
5日	木	晴	水	雨のち曇	月	晴	日	晴
6日	金	曇のち雨	木	晴			月	晴
7日	土	雨のち晴	金	晴				
8日	日	曇のち晴	土	晴				
9日			日	雨				
日数	10日		11日		10日		10日	